# 第3章 警防

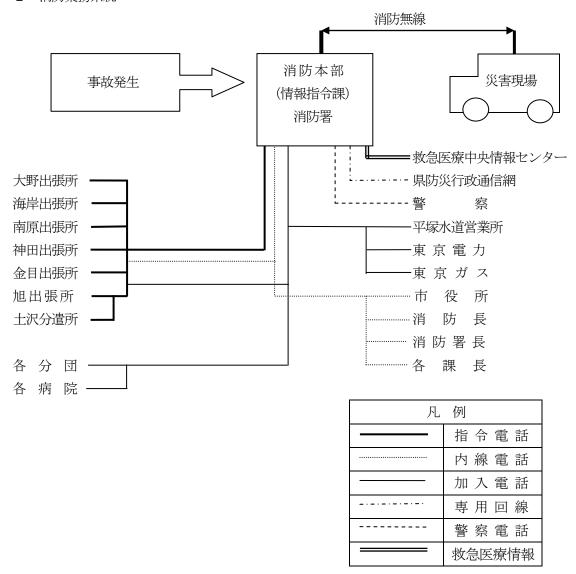
# 第1節 出場態勢

#### 1 消防出場態勢

火災専用電話(119番)等で、災害の通報を消防本部情報指令課で受信した場合、通報を受けた情報指令課は、一斉に本署のほか各出張所へ指令装置によって出場指令をする。

出場指令を受けた消防隊等は、「平塚市消防隊等災害出場要綱」に基づく出場区分表により出場 し、また救急出場においても、本署、大野、海岸、神田、金目、旭各出張所、土沢分遣所に配置 した救急隊が同要綱に基づく出場区分表により出場している。

#### 2 消防業務系統



3 消防水利地区別消防水利設置状況

平成29年4月1日現在(単位 箇所)

種別	消火栓			防火水槽			その他の水利					
管区	合計	150 mm 以上	150 mm 未満	<b>全日計</b>	40 t 以 上	40 t 未 満	防火水槽	消防井戸	プール	せき止め	河川	ため池
合計	3, 760	1, 569	2, 191	221	181	40	10	339	64	9	15	5
旧市内(東海道本線以南)	546	179	367	18	17	1	2	80	9		1	
旧市内(東海道本線以北)	612	247	365	11	11		2	84	10			1
大野地区	723	284	439	20	19	1	4	81	17			
豊田地区	97	56	41	10	10			20	1			
神田地区	337	151	186	18	14	4	1	17	7			
城島地区	140	61	79	17	12	5		15	2		1	
岡崎地区	160	95	65	17	12	5		3	1	1	4	
金田地区	149	52	97	4	4			17	1	2	1	
金目地区	328	177	151	27	20	7		5	6		6	
土沢地区	206	69	137	41	29	12		6	4	6		1
旭地区	462	198	264	38	33	5	1	11	6		2	3

# 第2節 火災概況

#### 1 火災概況

平成28年中の火災発生件数は50件であり、昨年より13件の減少である。火災種別をみると建物火災28件、車両火災4件、船舶火災0件、その他の火災18件である。また、損害状況については、損害見積額284,563千円、建物焼損棟数36棟、焼損床面積2,506㎡、焼損表面積89㎡、り災世帯17世帯、死者2人、負傷者8人(内30日死者0人)である。

# 2 火災発生状況

	火災件数 50件			件							平成 28 年中	
	建物火災		28 1	件		失	ŧ		火		16件	
火災	車両	両火災	ζ.	44	#			汝火	<ul><li>含む疑い</li></ul>		18件	
種 別	船舶	拍火災	ζ.	Ο	#	· 因	. 2	-	Ø	他		11 件
	その	他のグ	火災	18 1	件		不		明	火		5件
	焼排	]棟数		36 棟	焼損床面積	į	2	2, 506	5 m²	焼損	表面積	89 m²
		全点	尭	6棟	全 焼		2	2, 500	) m²	全力	焼	O m²
	焼損	半点	尭	0棟	半 焼			0 r	n²	半 焼		O m²
建	焼損程度別	部分焼		12 棟	部分焼		6 m²		部分焼		89 m²	
物火		ぼる	<i>†</i>	18 棟	ぼや			0 m²	<b>※</b> 1	ぼ	P	0 m² ※1
災	り災†	世帯数		17 1	世帯	り災者数		数		42 <i>J</i>		
	ŋ	全主	員	1 ‡		全損			4人			
	り災程度別	半扌	員	0 ‡	世帯		半	損		0人		
	別 小 損 16世帯		世帯		小	小 損		38 人				
	死傷者数 死者			2	2人		1 有但去 ※)		8人 30日死者0人)			
	損害見積額合計					284, 563 千円						
ملد	建 !	物 火	災						284	4, 393 =		
火災		両 火									千円	
火災種別		舶 火				0千円						
>*/1		他の			ま)ァーハールト					133		

<sup>※1</sup> ぼやの焼損床面積・焼損表面積については統計処理上、0 m²として計上

<sup>※2 30</sup>日死者については統計処理上、負傷者として計上

# 第3節 救急概況

# 1 救急概況

平成28年中の救急出場件数は14,128件で、昨年より857件増加した。

救急業務は、本署、大野出張所、海岸出張所、神田出張所、金目出張所、旭出張所、土沢分遣 所に救急車を配備し、救急業務に万全を期している。

# 2 救急活動状況

区分				出場件数		搬送人員				
	区 刀		平成 27 年	平成 28 年	比較	平成 27 年	平成 28 年	比較		
	合	計		13, 271	14, 128	857	12, 491	13, 259	768	
火	災	事	故	40	49	9	8	7	$\triangle 1$	
自	然	災	害	0	1	1	0	1	1	
水	難	事	故	19	21	2	12	12	0	
交	通	事	故	1, 283	1, 392	109	1, 294	1, 396	102	
労	災	事	故	112	121	9	112	118	6	
運動	動競	技事	故	169	186	17	177	196	19	
_	般	負	傷	1, 912	2058	146	1862	1992	130	
加	害	事	故	80	112	32	70	88	18	
自	損	行	為	167	150	△17	141	125	△16	
急			病	8,696	9161	465	8, 271	8, 730	459	
そ	0	)	他	793	877	84	544	594	50	

△は減を示す。

# 3 月別出場状況

平成28年中

月区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
件数	14, 128	1, 194	1, 162	1, 161	1, 167	1, 127	1,028	1, 310	1, 229	1, 128	1, 227	1, 119	1, 276
1日 平均	38	38	41	37	38	36	34	42	39	37	39	37	41

# 4 曜日別出場件数

平成28年中

曜日 区分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
件数	2, 001	2, 166	2, 065	1, 951	1, 921	2, 033	1, 991

# 5 5年間火災・救急別出場件数 (別 表)

年別件数	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
火災件数	80	82	65	63	50
救急件数	12, 431	13, 104	13, 127	13, 271	14, 128